

千葉大学医学部附属病院で放射線画像検査を施行された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024 年 10 月 18 日

放射線部

現在、放射線部では「放射線検査画像を用いた心胸郭比の比較・検討」を行っています。本研究は、今後の診療に役立てることを目的として、以下の検査を受けられた方の診療情報を本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究でどのように診療情報が使用されているのか、詳細を知りたい方、研究に情報を利用してほしくない方は、末尾の相談窓口までご連絡ください。

本文書の対象となる方

2021 年 4 月 1 日～2024 年 10 月 18 日の間に

胸部一般撮影と胸部 X 線動態撮影・胸部一般撮影と心臓 4DCT 撮影を行った方

1. 研究課題名

「放射線検査画像を用いた心胸郭比の比較・検討」

2. 研究の意義・目的

胸部一般撮影を行うことで、心胸郭比を算出することができます。病態把握の指標となる心胸郭比は、心臓の幅と胸郭の幅の比率から求められ、心臓と胸郭の関係を評価する指標として利用され、治療効果を判定するうえでは知っておく必要があります。しかし、心臓は常に動いているため、心臓の収縮・拡張による心胸郭比の違いは検討されてこなかった背景があります。近年、医療の進歩により最新の胸部 X 線動態撮影や心臓 4DCT 撮影を行うことで心臓の収縮や拡張を的確に捉えることができるのではないかと考えられます。そのため、今回の研究で患者さんの画像データを収集し収縮期・拡張期における心胸郭比に含まれる誤差を正確に算出することが可能になると考えられます。

心胸郭比に含まれる誤差を正確に算出することで、臨床現場における心胸郭比の使用方法が変わり、治療方法に影響を与える可能性があることを検討いたします。

3. 研究の方法

2021 年 4 月 1 日から 2024 年 10 月 18 日の間において、胸部一般撮影と胸部 X 線動態撮影、胸部一般撮影と心臓 4DCT 撮影を行った者。

4. 研究に用いる情報の種類

胸部一般撮影と胸部 X 線動態撮影，胸部一般撮影と心臓 4DCT 撮影を施行された方の画像データ

5. 研究組織

研究機関：千葉大学医学部附属病院放射線部

研究責任者：千葉大学医学部附属病院放射線部 主任診療放射線技師 太田 丞二

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は氏名・生年月日・患者 ID を削除し，研究用 ID を付与して特定の個人が容易に識別できないように加工して取り扱います．また，千葉大学医学部附属病院一般撮影室と CT 撮影室の他のコンピュータと切り離されたコンピュータを使用し，外部記憶装置に記録させ，そのメディアは鍵をかけて，外部に洩れることのないように厳重に管理します．研究成果の発表にあたっては，個人が特定されない形で行われます．また，本研究についてご希望があれば，他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で，研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので，相談窓口までお申し出ください．個人情報の開示に係る手続きの詳細については，千葉大学のホームページをご参照ください．

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)」

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

研究に情報を利用して欲しくない場合には，研究対象とせず，原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので，下記の窓口までお申し出ください．

また，情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません．

その他本研究に関するご質問，ご相談等は，下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください．

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

放射線部 古宮 瞭汰 診療放射線技師

043（222）7171 内線6301